

(株)SDSホールディングス2027年3月期
第一四半期 連結決算補足資料

東証スタンダード コード1711



2026年8月

- ☑ 吉野勝秀代表取締役会長兼社長を選任、新経営陣が始動
- ☑ 連結売上高は前年同期比41.6%増収、第一四半期として過去最高を達成
- ☑ 省再エネ・リノベセグメント事業、共に前年同期比増収増益に
- ☑ 省エネ事業は、大手テック企業の脱炭素需要に加え、生産拡大需要が後押し
- ☑ HARUMI TRUSTを100%子会社化完了、投資関連事業を開始、将来的に連結売上100億円を目指す体制作りへ

2027年3月期第一四半期連結業績概要

2027年3月期第一四半期連結主要業績指標推移

2027年3月期第一四半期セグメント別業績

2027年3月期通期連結業績予想と進捗コメント

当社グループのファイナンスと業績推移

成長へのステップ（今期以降、検討する戦略など）

会社概要

2027年3月期第一四半期連結業績概要

- 売上高は前期比41.6%増益、過去最高を達成
- 売上総利益は前期比17.9%増益、過去最高益を達成
- 営業利益は販売管理費の増加（株主優待コストの上期分一括計上等）により約10百万円の減少

単位：千円

	2027年3月期 第一四半期	売上比	対前年比	2026年3月期 第一四半期	売上比	対前年比
売上	1,328,552	100%	+41.6%	938,554	100%	-9.5%
売上総利益	188,131	14.2%	+17.9%	159,508	17.0%	+17.9%
販売管理費	199,670	15.0%	+24.4%	160,478	17.1%	+21.9%
営業利益	-11,538	—	—	-969	—	—
EBITDA	13,222	1.0%	-34.5%	20,184	2.2%	+35.9%
経常利益	-51,380	—	—	-26,390	—	—
親会社に帰属する 当期純利益	-70,422	—	—	-35,556	—	—

2027年3月期第一四半期連結業績概要

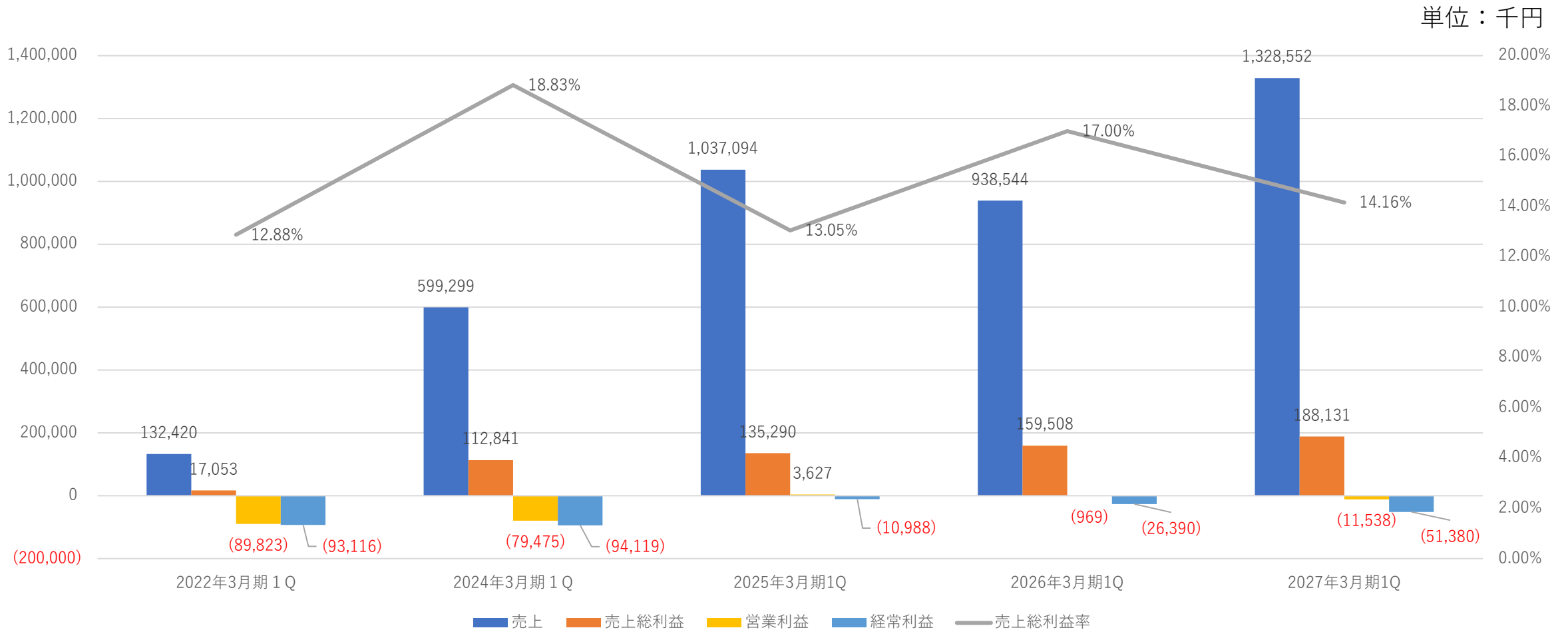
- ☐ 販売用不動産は物件精査を厳格にしながら増加
- ☐ 本年5月発行の新株予約権の行使により、自己資本は期中に増加の予定

	2027年3月期 第一四半期	2026年3月期末
総資産	5,994,541	5,638,210
純資産	701,766	741,480
自己資本	513,894	584,388
販売用不動産	2,438,343	2,130,569
その他不動産	2,159,552	2,096,057
太陽光発電設備	169,813	193,300

単位：千円

2027年3月期1Q連結主要業績指標推移

- 2022年3月期第一四半期から4年で売上高、売上総利益は10倍へ
- 原材料価格等の上昇下、売上総利益率は14%台をキープ



2027年3月期1Qセグメント別業績

- エネルギー、リノベ事業共に、大幅増収、増益を達成
- 省エネ事業は、大手テック企業による設備投資からの受託事業が伸長、脱炭素に加え生産拡大需要が後押し
- リノベ事業では、販売単価が、増加するコストを吸収する利益率を計上

単位：千円

		2025年3月期 1Q	2026年3月期1Q	2027年3月期1Q	前期比
省エネ再エネ関連事業 (エネルギーソリューション事業)	売上	116,340	95,497	199,208	+108.6%
	セグメント利益	-2,924	17,273	18,676	+8.1%
	利益率	-2.51%	18.09%	9.38%	-8.71%
リノベーション事業	売上	920,754	843,047	1,129,343	+34.0%
	セグメント利益	58,934	37,580	56,336	+49.9%
	利益率	6.40%	4.46%	4.99%	+0.53%

2027年3月期連結業績予想と進捗コメント

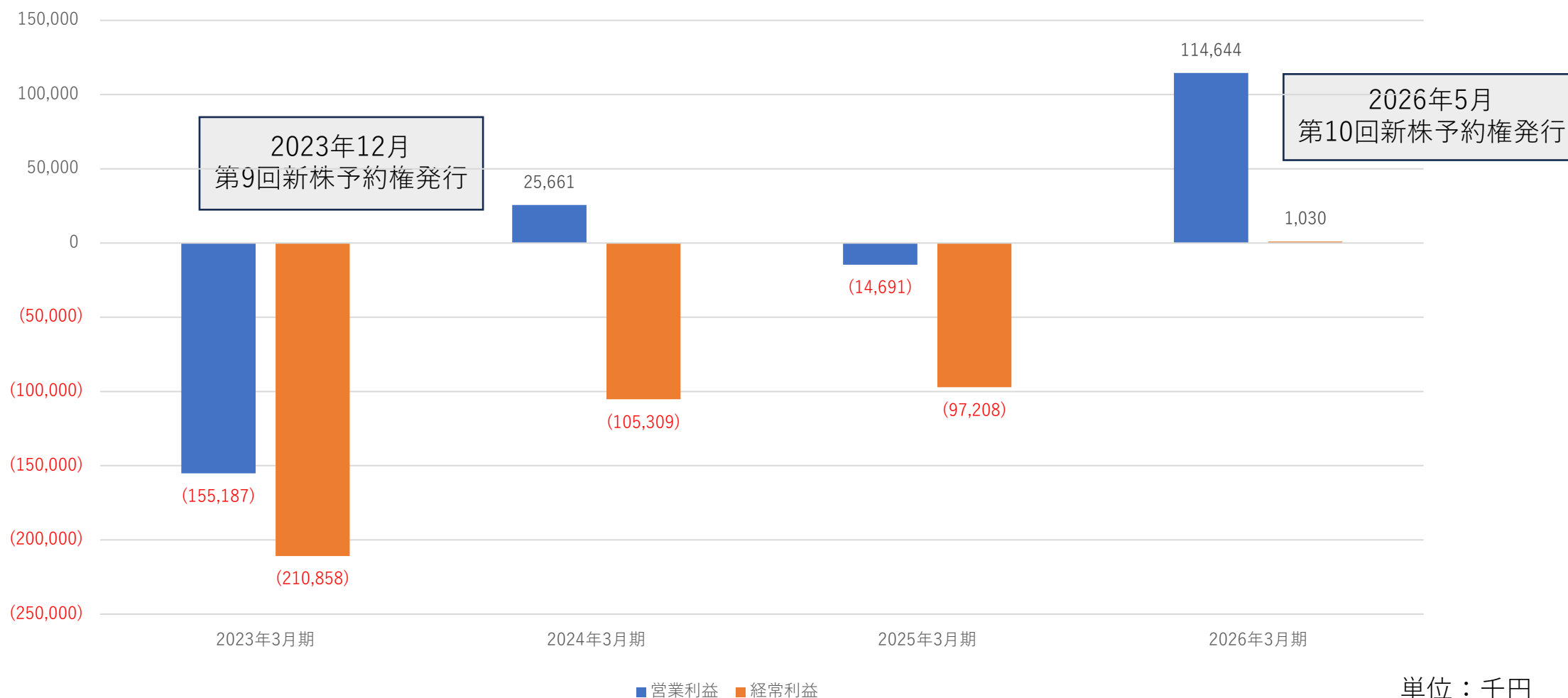
- 受注状況は、1Qでは想定以上
- エネルギー事業は、大手企業による需要が拡大
- リノベ含む建設コストの上昇は、受注・販売価格に転嫁
- 既存アセットの見直し、より大きな「サーキュラーエコノミー事業」へ事業拡大を目指す

単位：千円

	2027年3月期	売上比	対前年比	2026年3月期	売上比	対前年比
売上	6,170,000		17.5%	5,251,516	100%	30.1%
売上総利益	990,700	16.1%	21.0%	818,514	15.6%	54.7%
販売管理費	870,700	14.1%	23.7%	703,869	13.4%	29.4%
営業利益	120,000	1.9%	4.7%	114,644	2.2%	黒字化
EBITDA	213,000	3.5%	2.4%	208,071	4.0%	328.6%
経常利益	74,000	1.2%	71.8倍	1,030	0%	黒字化
親会社に帰属する 当期純利益	6,600	0.1%	黒字化	-68,458	－	－

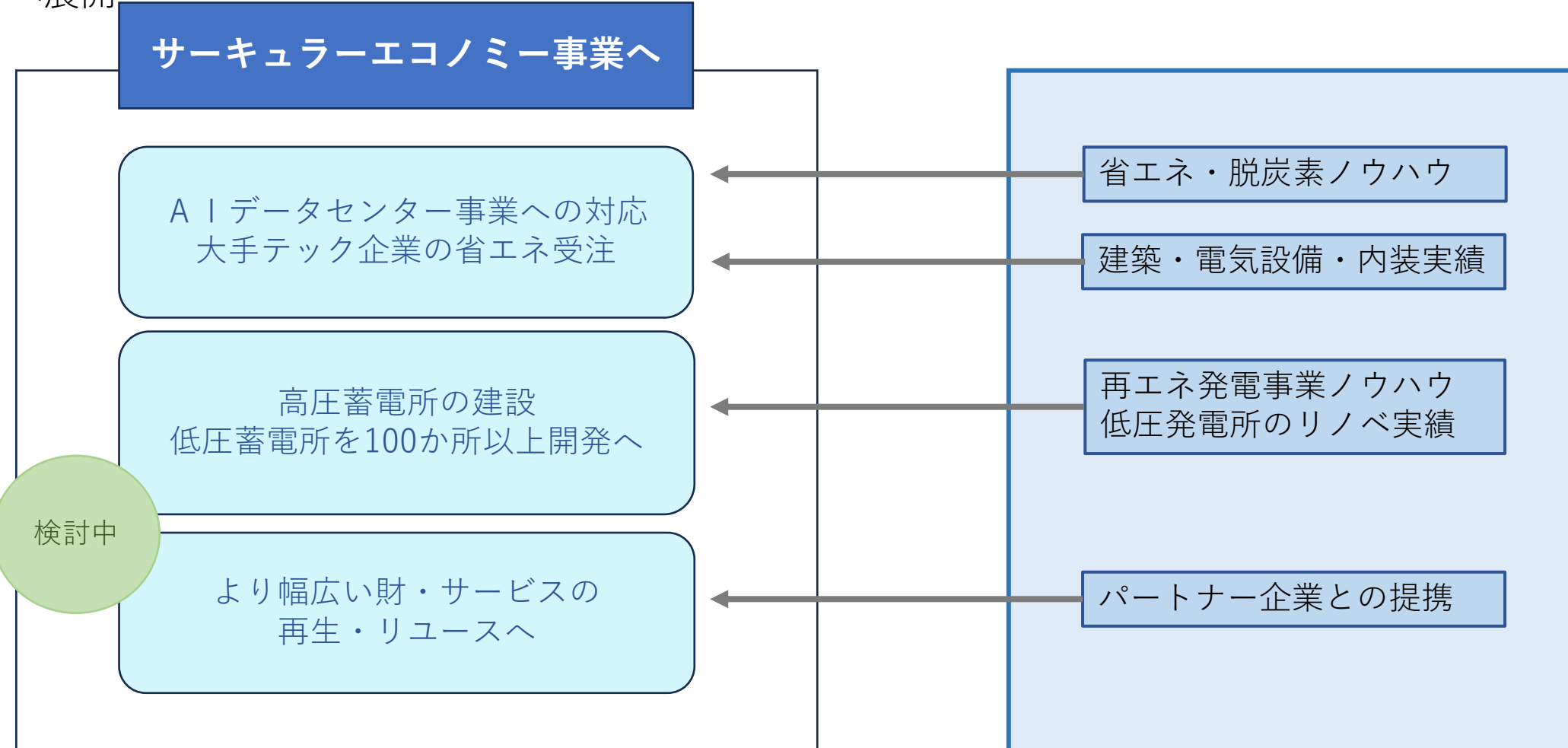
当社グループのファイナンスと業績推移

- 前回ファイナンスによる事業拡大によって、2026年3月期営業利益1億円台、経常利益黒字化を達成
- 2026年5月ファイナンス以降、将来的に売上高100億円を生み出す体制作りを



成長へのステップ

- 当社の既存ノウハウが、テック企業の半導体等の生産性拡大に貢献し、受注拡大へ
- エネルギーソリューション事業は、蓄電所事業など、あらたな展開へ
- 再生可能なあらゆる有形無形資産を再生循環させる、「サーキュラーエコノミー事業（循環型経済の実現）」へ展開



会社紹介

SDSグループの主要事業

グループ構成とセグメント

事業ポートフォリオ

会社概要

SDSグループの主要事業

エネルギーソリューション事業(省エネ再エネ関連事業)

メガソーラーによる 売電事業

2024年より、千葉県市原市にて、メガソーラーを保有し、売電収入により、安定的な収益を確保してきました

セカンダリー再エネ発電所 リノベ・流通事業

2025年より、低圧太陽光発電設備の流通事業を行い、収益に貢献しております

データセンター関連事業

2026年より、データセンター構築事業を新たに開始しております

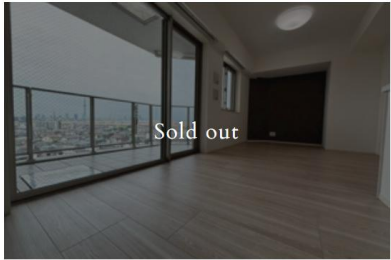
省エネ関連事業

半導体関連工場など大手企業の脱炭素工事への需要に対応します



リノベーション事業

リノベ・物件販売



Sold out

プレシス堀切菖蒲園



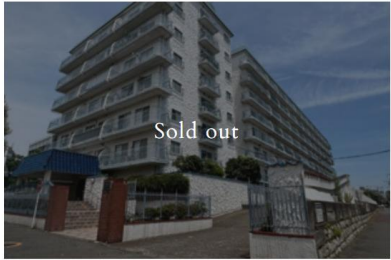
Sold out

クリオ川崎小田公園壱番館



Sold out

クリオ湘南茅ヶ崎



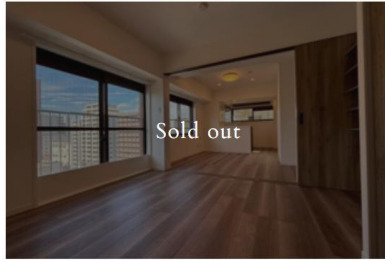
Sold out

秀和高円寺レジデンス



Sold out

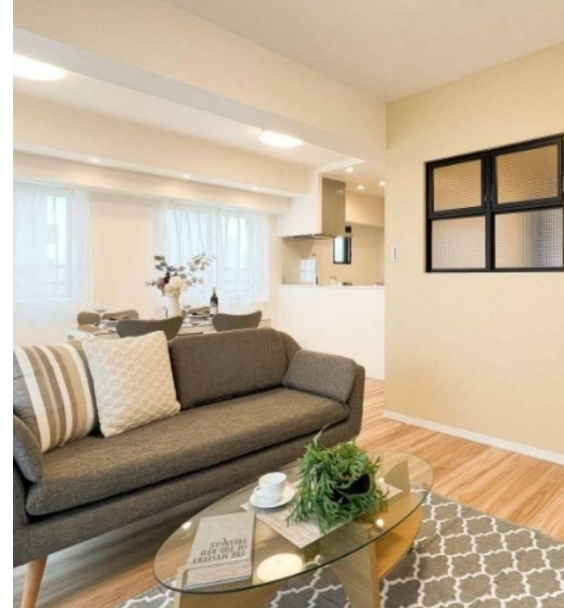
グランセリーナ



Sold out

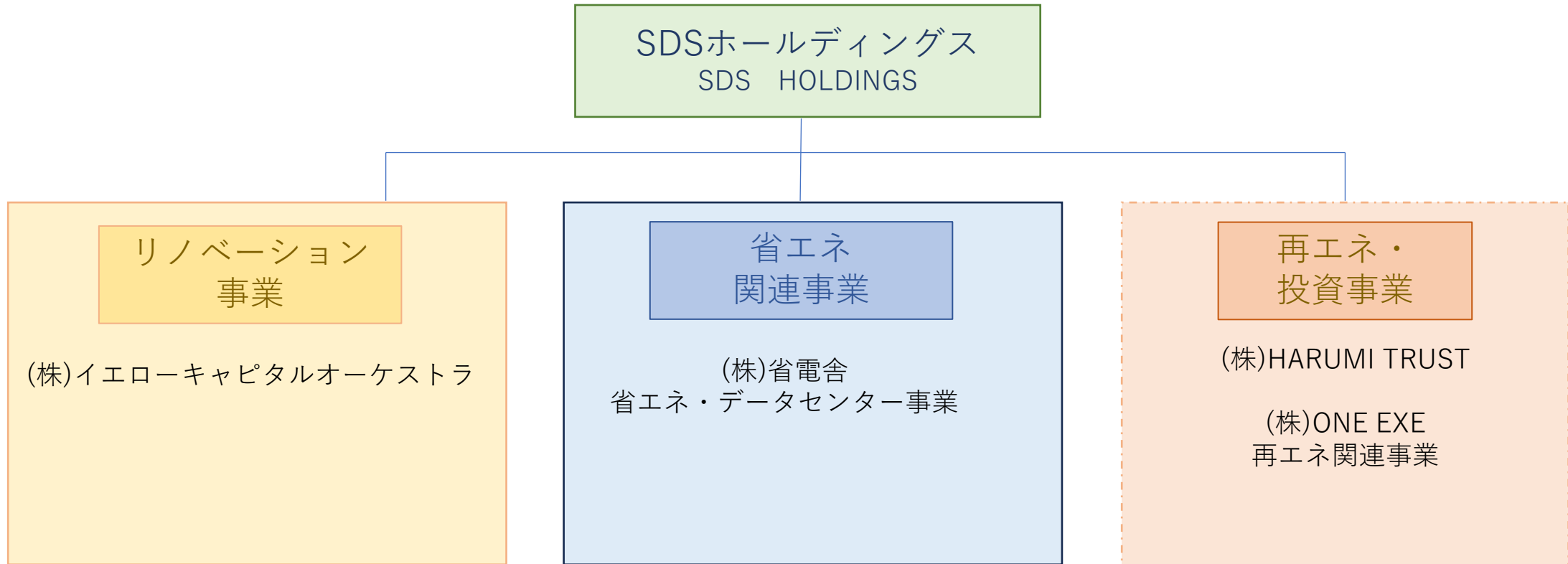
ルーブルかな杉

賃貸事業



太陽光発電設備付 アパート事業





ハイテク工場向け
省エネ

災害対策
BCP等

データセンター
施設構築

省電舎

食品工場
衛生管理

データセンター
冷却システムを利用した
省エネルギー提案

M&A・投資

HARUMI TRUST
ONE EXE

太陽光
セカンダリー事業

リノベ賃貸

YCO

リノベ販売

所在地	〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル1F
電話番号	03-6821-0004
設立	1986年6月9日
連結子会社	株式会社 省電舎 株式会社 イエローキャピタルオーケストラ 株式会社 HARUMI TRUST 株式会社 ONE EXE
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場 証券コード1711
決算期	3月31日
役員構成	代表取締役会長兼社長 吉野勝秀 取締役 関原竜也 取締役 田中圭 取締役 山村昌裕
監査等委員	皆川茂基 近藤洋治 須藤大貴